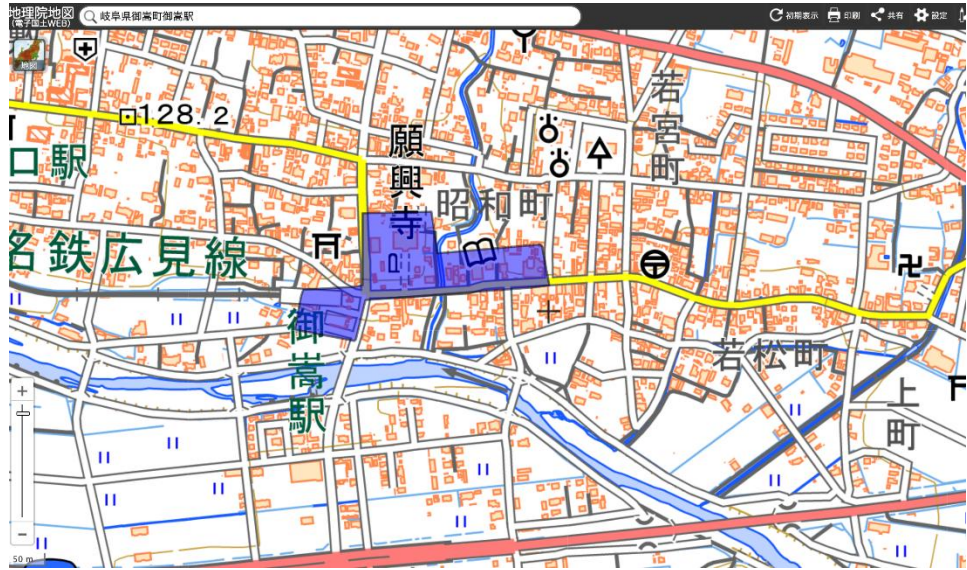


官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	岐阜県御嵩町企画部まちづくり課
②事業名	名鉄御嵩駅前・中山道御嶽宿一帯魅力向上プロジェクト
③本事業の現在の検討の状況 ※該当する番号に○（いずれか一つ）	1.事業発案の検討 2.事業化の検討 3.事業者選定の検討
④サウンディングの目的	岐阜県御嵩町は人口約 1 万 6 千人、名鉄広見線の終着駅「御嵩駅」を玄関口とする歴史ある宿場町です。駅前には中山道御嶽宿、御嶽宿わいわい館、観光案内所、古刹願興寺および宝物殿、さんさん広場といった歴史・文化・交流資源がコンパクトに集積しています。 一方で、名鉄広見線は利用者減少により路線のあり方を見直す状況にあり、町としては「鉄道を活かしたまちづくり」を進め、鉄道の維持確保や沿線活性化にもつなげる必要があります。 今回のサウンディングでは、民間事業者から主に次の点について意見を伺いたいと考えています。 ・ 駅前施設群と鉄道を組み合わせた観光・交流事業の可能性 ・ 願興寺や宝物殿（民間所有）を含む一体的な運営手法 ・ 鉄道特性を活かした沿線や町全体のにぎわいを創出する仕組み これらを踏まえ、御嵩町らしい官民連携による地域活性化の方向性を整理したいと考えています。
⑤民間事業者に対する質問事項	① 駅前一帯（中山道御嶽宿・御嶽宿わいわい館・観光案内所・願興寺（宝物殿含む）・御嶽宿さんさん広場）を対象にした事業参画の意向と可能性。 ② 鉄道特性を活かした事業アイデア（例：鉄道利用者向け観光パッケージ、駅を起点とした体験型観光、鉄道会社との連携事業）。 ③ 願興寺や宝物殿（国重要文化財、民間所有）を含めて公共施設群と一体的に管理・活用する仕組み（協定・委託・コンソーシアム等）。 ④ 最適と考える事業手法（指定管理、賃貸借、包括委託、PFI/

	と考えています。
⑧事業スケジュール (予定)	令和8年度前半：町・寺院・鉄道会社・事業者協議 令和8年度後半：事業手法決定、公募条件作成・事業者募集開始 令和9年度：事業者選定・契約締結、改修・試行運営開始 令和9～10年度以降：本格運営（鉄道利用促進策と連携した観光事業展開）
(2) 対象地	
①所在地（交通情報含む）	岐阜県御嵩町御嵩 名鉄御嵩駅前周辺
②敷地面積	一体およそ 191,000 m² (191ha) 
③土地利用上の制約	例) 商業地域、防火地域、建蔽率・容積率
④所有者	個人地、町、名鉄
⑤周辺施設等	名鉄御嵩駅を中心とした半径1 km圏内に小学校、中学校、高校、病院、役場、地方裁判所、銀行、消防分署、郵便局、図書館が立地
⑥対象地周辺の環境	名鉄御嵩駅前の中山道御嶽宿周辺地域は、かつての宿場町の面影を残しつつ、駅前として日常の利便性も併せ持つ環境です。 歴史的な町並み（商家竹屋、御嶽宿本陣跡など）が静かに広がり、その中に中山道みたけ館や地元の華ずし体験施設などが点在しています。一方で、名鉄広見線の終着駅である御嵩駅が玄関口となり、地域住民の生活道路や小さな商店も混在しており、歴史と生活が融合したコンパクトな地域環境となっています。
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	令和9年度から名鉄広見線の運行方式の変更に伴う新たな計画を推進する予定 令和9年度に願興寺の大規模改修が終わり、完成披露 令和10、11年ごろに、名鉄御嵩駅南方近隣地に、御嵩町の新庁舎が完成予定